

# ハーキュライト ウルトラフローを用いた破折前歯の修復

ハーキュライト ウルトラフロー

## Customer Information



東京都  
天川デンタルオフィス外苑前  
天川 由美子 先生

近年フロアブルレジン改良が進み、各社から多くの新製品が発売されている。特に流動性や研磨性の進歩は目覚ましく、今後適応範囲が拡大していくのは間違いないだろう。2015年2月、ハーキュライト ウルトラフローが発売され、使用する機会を得たので感じた点を述べたいと思う。

これまでのフロアブルレジン、ペーストレジンより強度や審美性において劣る材料という位置付けであった。筆者は、基本的にボンディング材を塗布した歯面とペーストレジンのなじみをよくするためのライニングや、間接法修復のためのベース、裂溝や小さな窩洞などペーストレジンの使用が困難な部位のみ使用していた。フロアブルレジン、ヌレや流動性が優れているからである。

今回、ハーキュライト ウルトラフローをこれまでペーストレジンを用いていたような症例に使用してみたところ、臨床実感としてはペーストレジンと遜色ないと感じた。特に審美性、研磨性が向上し、気泡混入に注意すれば歯面とのなじみが良いため高い接着力も期待できる。データではX線造影性や光沢持続性もペーストレジンと同等の値を示している。予知性の高い治療を行う上でも、このことは他のフロアブルレジンと比較し優れた点と言える。以下、症例をご紹介します。

行う上でも、このことは他のフロアブルレジンと比較し優れた点と言える。以下、症例をご紹介します。

## 臨床例



1 術前。転倒し、前歯を破折したとのことで来院。



2 応急処置として、フロアブルレジンにて修復。



3 後日、改めて時間をとり、隣接面カリエスと同時に治療することになった。



4 応急的に修復したコンポジットレジンおよび、カリエス部除去。防湿にはオプチダムを使用。



5 接着面にサンドブラスト処理を行う。



6 エナメル質にセレクトイブエッチングを施す。



7 隣接面の隔壁には、アダプトセクショナルマトリックスを使用。



8 ハーキュライト ウルトラフローをフリーハンドで口蓋側部から薄く流し、こまめに光照射を行う。



9 積層充填を行うが、気泡混入に注意する。



10 修復直後の様子。



11 形態修正、研磨後。十分な患者さんの満足を得ることができた。

## SMART PLACEMENT - ハーキュライト ウルトラフロー

増粘剤が圧接時に歯面にかかる表面張力を軽減し、修復境界にフローする、且つ、同一の増粘剤が充填後には表面張力を増加させるため、1本で相反するニーズに対応できるようになりました。

- フィラー含有量74%、フロアブルレジンにもかかわらず重合収縮率は2.79%。
- 曲げ強度124MPa、口腔内環境に耐えうる強度。
- X線造影性300%以上(アルミニウム比)、充填の状態や二次う蝕の確認も容易。
- 持続性に優れた光沢。
- 2本入り包装。細いシリンジは扱いやすく、2gと少ない容量は無駄のない設計。また、空気の吸い込みによる気泡の巻き込みを防ぐシリンジ。

ハーキュライト ウルトラフロー 2g入×2本 ディスペンサーチップ20個付



商品名	品目コード
ハーキュライト ウルトラフロー A1	35392
ハーキュライト ウルトラフロー A2	35393
ハーキュライト ウルトラフロー A3	35394
ハーキュライト ウルトラフロー A3.5	35395
ハーキュライト ウルトラフロー A4	35396
ハーキュライト ウルトラフロー B1	35397
ハーキュライト ウルトラフロー B2	35398
ハーキュライト ウルトラフロー C2	35399
ハーキュライト ウルトラフロー D2	35400
ハーキュライト ウルトラフロー XL1	35401
ハーキュライト ウルトラフロー XL2	35402
ハーキュライト ウルトラフロー ユニバーサルオペーク	35403

管理医療機器 歯科充填用コンポジットレジン 医療機器認証番号:226ADBZX00176000